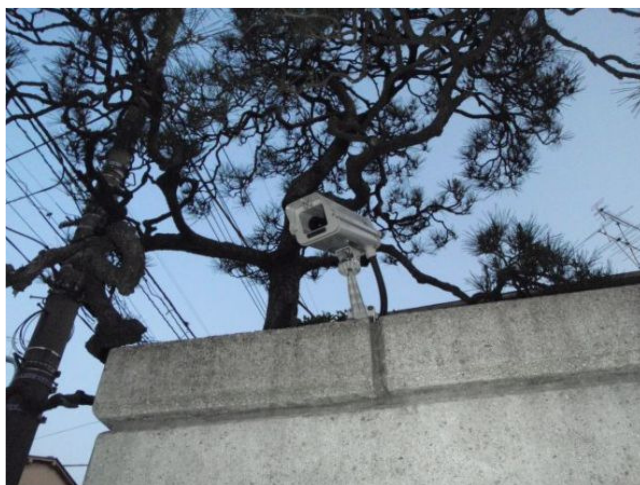


ご依頼内容はお客様の敷地内の外門付近にゴミの不法投棄と、犬が小便をするので、その監視です。監視場所に対してカメラ設置場所をどうするかで御見積書を3パターン出しました。最終的に設置した箇所が逆光や撮影距離を考慮しお客様と打合せして決定しました。また、お客様自身でポール設置していただきました。ポールの高さ、ポールから塀までの距離もお客様と打ち合わせしました。(個人情報保護のため、周辺建物をモザイク処理しております。)



また、御見積から工事まで多少お時間が空いてしまったため、設置業者が変更しました。設置までの間に新設置業者さんに大まかな内容を説明し、またお客様に部材の色等の確認し、当日設置前に1時間程度打合せしました。



配線工事がお客様の門を通過する為、配線をまわす方法に苦労しました。下はコンクリートの為、埋設配管できませんでした。ブロックに沿って配管を設置すると門の開閉が出来ないので、工事士のアイデアで「ガードマンII」という床専用保護カバーを使用しました。今後の案件にも使用出来そうです。また、当日確認しましたが、100V電源を室内から使用しようとしたのですが、夏場になってエアコンを使用したりするとブレーカーがあがってしまうので、急遽100V電源を外の別配線にて用意しました。



今回は、お客様のポール組み立てと工事に使用したガードマンIIが特徴です。

※弊社ではお客様から掲載許可をいただいた情報のみ掲載しております。

ご予算目安:180,000円

機材内訳:防犯カメラ×1台、屋外ハウジング、ブラケット、防犯レコーダー、カメラ電源、サージキラー
工事内訳:屋内、映像線1回線、システム設置費